

第115回新生ふくしま復興推進本部会議 議事録

- 日時：令和4年8月8日（月） 11：20～11：30
- 場所：危機管理センター災害対策本部会議室（北庁舎2階）

【鈴木副知事】

从今から、新生ふくしま復興推進本部会議を開催いたします。

議題の一つ目「令和5年度 国の予算に向けた取組について」について、企画調整部長。

【企画調整部長】

資料1を御覧ください。令和5年度国予算に向けた取組につきましては、6月に知事を先頭に行っていたいただいた要望活動をスタートに、各部局とも、直接省庁に出向いての交渉のほか、意見交換の場などを通じて本県の実情を訴えてまいりました。

引き続き、今後開催が想定される福島復興再生協議会など、あらゆる機会を捉えて本県の実情を繰り返し伝えていくことが重要であります。

今月末の概算要求において、本県の要望がしっかりと反映されるよう、これまでの国との調整状況や市町村の現状等を踏まえつつ、改めて国に対し訴えなければならない項目を資料のとおりまとめました。

左側の現状・課題を御覧ください。ALPS処理水の問題は、福島県だけでなく、日本全体の問題であることから、国が前面に立ち、これまで県民が積み重ねてきた努力が水泡に帰すことのないよう、行動計画に基づき政府一丸となって万全な対策を講じる必要があります。

今年5月には福島特措法が改正され、福島国際研究教育機構の設立等が新たに定められたことは、福島復興の更なる前進に向けた大きな一歩であると考えております。

また、避難地域においては、6月に、葛尾村及び大熊町の特定復興再生拠点区域において、避難指示の解除が実現したほか、今月末には、双葉町の避難指示解除が予定されており、町として原発事故後初めて居住が可能となるなど、復興の歩みを着実に進めております。

さらに、風評払拭・風化防止対策の強化や福島イノベ構想の更なる推進を図ってまいります。

右側の「特に訴えるべき視点」ですが、避難地域の復興・再生、風評払拭・

風化防止対策の強化、福島イノベーション・コースト構想の推進、新産業の創出及び地域産業の再生、復興を支えるインフラ等の環境整備の5つの項目に沿って、複合災害に伴う困難に直面する本県の現状や課題を訴え、国と最後まで調整を進め、予算の確保に努めてまいります。

【鈴木副知事】

今の説明に関して、何かありますか。
なければ、原案のとおり決定することといたします。
知事からお願いします。

【知事】

震災と原発事故から11年が経過しましたが、継続する課題に加え、風評・風化の問題、自然災害や新型コロナウイルスなど幾重もの困難に直面をする中、令和5年度も国の予算をしっかりと確保し、福島の復興と創生を切れ目なく着実に推進していかなければなりません。

また、地域によって復興の進捗状況、直面する課題が異なります。このため、引き続き、現場主義を徹底し、地元の方々の思いをしっかりと受け止めながら、市町村、国や関係機関と一体となって、福島の未来へ向けた挑戦を続けていくことが重要です。

各部署長、職員の皆さんにおいては、まず、概算要求に向けて、その決意を胸に国や関係機関との調整をしっかりと進めてください。

【鈴木副知事】

次に、議題の二つ目「応急仮設住宅の供与期間の延長」について、避難地域復興局長。

【避難地域復興局長】

資料2を御覧ください。応急仮設住宅の供与期間の延長についてであります。大熊町の特定復興再生拠点区域の避難指示が6月30日に解除され、双葉町も8月30日に避難指示解除が予定されていますが、拠点区域内の帰還の受け皿となる住宅の整備状況等に鑑み、現時点では生活再建に時間を要することから、国及び両町との協議を踏まえ、引き続き、令和6年3月末まで1年間延長することとするものであります。

今後とも、安定した住まいの確保に向け、しっかり支援してまいります。

【鈴木副知事】

今の説明に関して、何かありますか。
なければ、原案のとおり決定することといたします。
知事からお願いします。

【知事】

大熊町の特定復興再生拠点区域の避難指示が6月30日に解除され、双葉町も8月30日に避難指示解除が予定されているなど、避難地域の復興・復旧が着実に進んでいます。住まいや今後の生活の見通しなど、避難者の皆さんが抱えている課題は個別化・複雑化しています。

引き続き、避難されている方が一日も早く生活再建できるよう、国や関係自治体等と連携して進めてください。

【鈴木副知事】

次に、報告事項「復興・再生のあゆみ（第8版）」について、企画調整部長。

【企画調整部長】

資料3-1の「復興・再生のあゆみ」を御覧ください。今年3月に発行した第7版を更新し、第8版としました。令和4年6月12日に県内で初めて特定復興再生拠点区域の避難指示が解除された、葛尾村の写真を表紙に使用しております。

本資料の基礎資料となる資料3-2の「ふくしま復興のあゆみ」も更新を行い、第31.1版として公表いたします。

また、資料3-3の「「新生ふくしま」の実現に向けて」も併せて更新を行い、公表いたします。

【鈴木副知事】

今の報告事項に関して、何かありますか。
なければ、以上で、新生ふくしま復興推進本部会議を終了します。